

質問者	通告 9 番 1 番 大石 舞 議員	通告時間 40 分
		答弁者 町長・教育長
質問事項	1 町立保育園における 0 歳児保育等について 2 新型コロナウイルス感染症対策について	
要 旨	<p>1 在宅勤務等多様な働き方を支援するため、子育て支援も選択肢を増やすことが求められる。保育は働く保護者にとって重要な支援であるが、町では 0 歳児の一時保育が可能な場がなく、町立保育園では 0 歳児保育も未実施である。公立保育園の意義は「全ての人に保育の機会が与えられる」点であり、町として新たな視点で取り組む必要があると考え、以下について伺う。</p> <p>(1) 町立保育園において、0 歳児の保育もしくは一時保育に取り組む考えは。</p> <p>(2) 保育園舎は築 36 年であり、駐車場はハザードマップの「急傾斜地の崩壊（警戒区域）」地域にあるが、今後の方針は。</p> <p>2 現在のコロナウイルス新規感染者について、若い世代の感染が特に懸念される。特に子どもたちは学校や幼稚園・保育園へ毎日登校し、マスクの着用が難しい場面や密になる場も多いことから、より一層の感染予防対策と、感染者が出た場合の適切な対応が求められる。そこで以下について伺う。</p> <p>(1) 学校・園の教職員に対するワクチン接種状況は。</p> <p>(2) 学校・園に感染者が出た場合、他生徒・園児への PCR 検査の実施について、町の方針は。</p> <p>(3) 自宅療養者に係る生活支援事業について、町の方針は。</p>	